

事業番号	13 01 03	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	■ 当初要求	□ 当初予算案	□ 補正予算案	□ 点検
事業名	水道事業（用水供給事業）	部局	企業局	課・室	水道事業課	

## 1 現状と課題

- ・近年の物価および人件費の上昇により、経営悪化の懸念がある一方、今後必要となる送水幹線の更新に向け、財源の確保が必要
- ・近年、全国各地で上下水道管の老朽化に起因する事故が多発していること、災害の頻発していること等から、生活インフラの安全性が大きな社会課題となる中、これから平均的な償却年数（施工から40年）を超えた管路が増加してくるため、老朽化対策・耐震化が欠かせない。
- ・上記の課題は企業局固有の課題ではなく、市町村も同様の課題に直面していることから、近隣市町村等と連携した広域的な検討・取組の実施が欠かせない。

## 2 事業目的

- 水道事業のミッションである、ライフラインである水道用水の安定供給を確保するとことに向け、以下の取組が必要
- ・施設・管路の更新によって、施設・管路の老朽化対策・耐震化を実施
  - ・持続可能な経営基盤の構築に向け、関係団体等と連携した広域化に向けた検討・協議の実施
  - ・財政基盤の強化や安定的な経営の観点から、収益基盤の強化の検討を実施

## 3 事業目的を達成するための取組

### ①管路・施設の老朽化対策・耐震化

- ・管路、施設の老朽化対策、耐震化の推進



### ②リスクマネジメント

- ・片平取水場の取水機能強化
- ・管路・施設の老朽化対策・耐震化の推進

### ③広域化・広域連携の検討

- ・松塩地域について、広域連携の協議・検討

## 4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし -: 数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移		見込	推移			
①②	基幹管路の耐震管率	%	89.7	89.7	↗	89.8	↗	90.0			管路・施設の耐震化推進のため、「長野県公営企業経営戦略2026」（令和8年3月策定予定）において設定したR17年度目標値100%の達成に向けて、R8年度の事業進捗予定に合わせた目標値とする。

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況					目標		
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	
1-3①	社会的なインフラの維持・発展	水道の広域連携を実施する圏域数	圏域	2022 (R4)	0	2023 (R5)	0	2024 (R6)	0	2027 (R9)	9

## 6 事業コスト

(単位: 千円、人)

区分		予算額					決算額		職員数	
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源				
R8年度	予算案		2月上旬公表予定		0	0				12
	要求		2,543,496		2,543,496	0				
R7年度		83,923	2,870,918	0	2,954,841	0				12
R6年度		303,143	2,195,512	4,376	2,503,031	0	2,186,506			13

事業番号	13 01 03	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	■当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検
事業名	水道事業（用水供給事業）	部局	企業局 課・室 水道事業課

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算	
1	水道事業（用水供給事業）	2,195,512 千円	2,870,918 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 2,543,496 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	管路・施設の老朽化対策・耐震化	直接 委託	水道用水を安定的に届けるため、管路・施設の老朽化対策、耐震化を推進 耐震管布設替 L（延長） = 1.5km		
2	リスクマネジメント	直接 委託	片平取水場の取水機能の強化 片平取水場の取水機能の強化策の策定		
3	広域化・広域連携の検討	直接 委託	持続可能な水道事業確立のため広域化を推進 松塩地域水道事業広域化研究会 3回		